

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No.10
令和7年9月1日発行
文責 校長 市丸 明彦

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パッと行動する子ども



先週25日から学校は始まっていたので、生活のリズムや体調は慣れてきたと思います。

今日から2学期の本番です。まだ暑い日が続きますが、勉強やスポーツなどしっかりと頑張りたいと思います。さて、今日の始業式で以下のことを話しました。（一部省略しています）



昔、あるところに、1人のお坊様がいました。お坊様は毎日一生懸命に修行をしていました。ところが、毎日熱心に修行をしていたのですが、お坊様が修行を始めると、どこからか1匹の大きなクモが出てきて、お坊様の体の上を這いまわるのだそうです。お坊様は、そのクモが気になって気になって修行ができません。

そこで、修行を一旦やめて、そのクモを追い払います。クモがいなくなってから修行を始めると、また大きなクモが現れるのだそうです。

困ったお坊様は、自分の師匠に相談しました。するとお師匠様は、「今度そのクモが現れたら、墨でそのクモに印をつけて、どこからそのクモが来るのかを調べてみると良い」とアドバイスをくれました。

次の日、お坊様が修行を始めると大きなクモが現れてきたので、そのクモのお腹に墨で大きく〇を書きました。これで、クモがどこからやってくるのかつきとめられると思うと、安心して久しぶりに修行に集中することができたそうです。

修行が終わった時、お坊様はビックリしました。なんと、お坊様は自分のお腹に墨で大きな〇が書いてあるのを見つけたのです。それを見てお坊様は気づきました。あの大きなクモは、**修行をしたくないというお坊様の心がクモの姿になってでてきていた**ということにです。お坊様は心の中では修行があまり好きではなかったのでしょう。だから、修行中も他のことを考えていたのでしょう。

さて、お坊様を皆さんだと考えてみましょう。そして、修行の邪魔をするクモは、皆さんが勉強しようとするのを邪魔するいろいろな理由だとします。

例えば、算数が苦手だから、国語の勉強はつまらないから、塾に行ったり剣道の練習に行ったりして疲れているからなどの理由が、お坊様の修行を邪魔するクモだとします。そのいろんな理由をたどっていくと、どこにつながっているのでしょうか。クモがお坊様の心から出てきたように、皆さんの心に繋がっているのではないのでしょうか。皆さん自身の「勉強をやりたくない」という心がそういう理由になって現れてくるのです。

ということは、皆さんの心が強ければクモは現れません。頑張って勉強しようと思えば、いろんな理由は消えてしまいます。勉強が面白くないなあと思うのは、結局は自分の心の問題につながっています。

2学期は勉強にも運動にも落ち着いて取り組める時期です。皆さんが自分の心を強くもって、皆さんの心のクモを追い払い、勉強にも運動にも大きな力を発揮することを心から期待しています。しっかりと頑張っていきましょう！